

富山大学 学術研究部工学系 教員公募

1. 所 属

富山大学 学術研究部工学系
(工学部 工学科 電気電子工学コース担当)

2. 職 名

助教1名 (任期5年 再任可)

3. 採用予定年月日

令和6年9月1日以降のできるだけ早い時期

4. 研究分野・専門分野

半導体電子工学分野に関連する実験的研究 (特にプロセスを伴うデバイスの試作・評価にかかると期待される研究が望ましい。)

5. 担当授業科目 (予定)

学部担当授業科目 : 数学, 物理学, 電磁気学, 学生実験等のコース専門科目, 教養教育科目, 及び学部学生の教育・研究指導

大学院担当授業科目 : 博士前期課程及び博士後期課程の学生の教育・実験指導

6. 応募条件

- (1) 着任時までに博士の学位を有する若手研究者 (博士号取得後8年未満であること, Ph.D等の外国での同等の学位を含む)
- (2) 博士前期課程及び博士後期課程の教育・実験指導が担当できる者
- (3) 教育・研究に意欲がある者
- (4) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
- (5) 地域貢献活動等, 全学的活動に積極的に寄与できる者
- (6) 日本語での講義ができ, また英語でも講義ができることが望ましい
- (7) 入試業務等に携わる意思があること

7. 応募締切日

令和6年4月19日 (金) 必着

※応募状況によっては, 応募締切日を延長する場合があります。

8. 応募書類

- (1) (様式1) 履歴書 (学歴, 職歴, 学会及び社会における活動等, 写真貼付)
* 所定の様式をホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>) からダウンロードして使用してください。
- (2) (様式2) 研究業績リスト (著書, 査読のある学会論文誌や学術雑誌に掲載または掲載決定済の論文, 国際会議での発表または発表決定済の論文, その他の論文, 特許等に分類し, 全著者名を記載すること。)
* 所定の様式をホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>) からダウンロードして使用してください。
- (3) (様式3) 科学研究費獲得状況一覧および外部資金等 (科学研究費を除く) 獲得状況一覧
* 所定の様式をホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>) からダウンロードして使用してください。
- (4) 主要論文の別刷 (3篇程度, コピー可)
- (5) 国内 (際) 学会での招待講演リスト

(6) 受賞歴

(7) これまでの研究概要及び今後の教育研究に関する抱負（2,000字程度）

(8) 推薦書2通、自薦の場合は本人について照会可能な2名の方の氏名と連絡先

※提出いただいた書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。

9. 選考方法 書類選考後、面接を行います。

10. 応募方法 郵送または JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からも応募頂けます。

※JREC-IN Portal Web 応募の場合は、応募書類(1)～(8)を1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。

※郵送による応募の場合は、応募書類(1)～(8)のPDFファイルをUSBメモリに保存したのも同封して送付して下さい。

11. 郵送の場合の書類送付先及び問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福 3190

富山大学 学術研究部工学系 教授 伊藤弘昭

(工学部 工学科 電気電子工学コース コース長)

電話：076-445-6718 E-mail：hiroaki@eng.u-toyama.ac.jp

応募書類等は、封筒表に「教員応募書類（半導体電子工学）」と朱書き、（簡易）書留にてご送付下さい。

12. その他

(1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等はご自身で負担願います。

(2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。

(3) 応募書類等は返却いたしません。

(4) 採用の時期についてはご相談に応じます（適宜ご相談ください）。

(5) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

なお、本公募による採用者の給与形態は、年俸制となります。

給与に関する問い合わせ先：富山大学総務部人事課 電話：076-445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>